

お礼

●用地提供

富岡町 橋本俊高様
富岡町（滝の下→南向）における道路改良工事に寄与され、危険箇所が解消されました。ありがとうございますございました。

農業委員会委員 選挙人名簿への 登録申請書提出

農業委員会委員選挙人名簿は申請に基づき、毎年1月1日現在の状況により作成されます。

申請資格のある方 市内に住所を有する満20歳以上の方（平成7年4月1日までに生まれた方）で、次のいずれかに該当する方

▼10アール以上の農地につき耕作の業務を営む方

▼前記の方と住民票が同一の世帯の親族、または、その配偶者であつて、年間におおむね60日以上耕作に従事する方
申請方法 実行組長を通じて配布された申請書に必要事項を記入のうえ、申請してください。

実行組長から市への提出期限

提出期限は平成27年1月10日です。実行組長は、期限内に申請書を取りまとめ、農業委員会または各支所・各住民センターへ提出してください。
ご注意ください

・申請がない場合は選挙人名簿に登録されません。

・実行組に属していない方は、申請書を各支所または住民センター窓口でお受け取りください。

問い合わせは 農業委員会（☎22-3790）または選挙管理委員会（☎22-3791）へ

第5回阿南市人権教育・啓発市民講座

日時 12月22日(月) 午後2時～3時30分

場所 文化会館1階 視聴覚室

演題 「特定失踪者家族としての苦悩」

講師 阿南市人権教育・啓発講師団講師 賀上文代さん

※託児あり（12月15日(月)までにお申し込みください。）

※お車でお越しの方は、乗り合わせにご協力ください。

問い合わせは 人権・男女参画課（☎22-3094）へ

市長通信

お元気ですか



阿南市長 岩浅嘉仁

救急医療情報キット

先日、愛媛県東温市で四国市長会議が開催されました。会議終了後、砥部町にある坂村真民（1909～2006）記念館を訪れてきました。

真民は終生、地方に住み、高校の教師として、東京を中心とするいわゆる「詩壇」と距離を置き、97歳で長逝した仏教詩人でした。念ずれば花ひらぐ、や二度となし人生だから、など私たちにも親しみやすい作品を多数創作しています。「年をとることはいいことだ。とって

みなければわからない世界が開けてゆく」。私はこの言葉をすぐメモにとりましました。

行政の使命の一つは、住民の生命を育み、大切にすることですが、全国で人口が5万人以上ある556市区のうち、阿南市は高齢者が住みやすい自治体28位に位置づけられています。（出展：東洋経済新報社「日本のいい街2012」）今、阿南市には65歳以上の一人暮らし高齢者が4680人、65歳以上の高齢者のみの世帯が3759世帯7694人、災害時

要援護者登録者が8299人います。これらの一人暮らしの高齢者等が、病気などの緊急事態に備えて、かかりつけ医、病名、服用薬、緊急連絡先などの救急処置に必要な情報を容器に収めて、各ご家庭の冷蔵庫に保管してもらおう事業を始めます。「救急医療情報キット」は、緊急時に本人が自身の病状を救急隊員等へ的確に伝えられない場合、または一人暮らしのため情報が伝わらない場合など、当事者にかわり大切な情報を伝える「命の筒」です。写真のような容器を来年1月からお届けしてまいりますから、ぜひ活用してください。

「我が姿たとえ翁と見ゆるとも心はいつも花の真盛り」（牧野富太郎・高知出身の植物学者）

来年が良い年になりますようお祈りし、本年の市長通信の筆をおきます。

「救急医療情報キット」



※イメージです